

デコーダー (1983)

DECODER

メディア 映画

ジャンル

製作国 西ドイツ

色彩 Color

時間 87分

初公開日 1987/01/24

公開情報 ネットワーク

【解説】

ハンバーガー・ショップに集まる客に大衆操作の影を感じた青年が店内に流れる音楽を分析し、背後に消費者を監視しコントロールする組織の存在を確信する。彼は町に溢れる様々なノイズをサンプリングして人の神経と行動に影響を与えるテープを作り上げ、仲間とともにハンバーガー・ショップに対してテロ活動を開始した。テープから流れる音楽に刺激された客たちは、パニック状態からやがて暴動へとエスカレートしてゆく。ノイバウテンやサイキックTVのノイズ・ミュージックと映像が交錯し、独特の世界を構築している作品。青年がノイズをサンプリングしていくのと対応するかのよう、過去の映画、ニュースフィルム、監視カメラの映像など様々な映像が取り込まれてゆく方法論は、後にビデオ・クリップなどでさんざん真似されて今となっては珍しくもないが、当時としてはかなり斬新だった。また殺菌灯を思わせる照明やサウンドに徹底した作為が感じられ、有りのままの物を有りのままに受け入れることを拒否した実験精神が高く評価できる。

【クレジット】

監督 ムシャ

脚本 クラウス・メック Klaus Maeck

撮影 ジョアナ・ヒール

音楽 デイヴ・ポール

ジェネシス・P・オレッジ

マット・ジョンソン Matt Johnson

FM・アインハイト FM Einheit

アレクサンダー・フォン・ボルジク

出演 FM・アインハイト FM Einheit

ビル・ライス Bill Rice

クリスチーネ・F

ジェネシス・P・オレッジ

ウィリアム・バロウズ William Burroughs